

安全データシート(SDS)

1. 化学物質等及び会社情報

化学物質等の名称: プールボンE-225FK R 主剤

種類: エポキシ樹脂系塗料 主剤

製造会社

会社名: AGCコーテック株式会社

住所: 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2丁目9番地

担当部門: 品質保証室 江澤 孝行

電話番号: 03-5217-5104

FAX番号: 03-5217-5106

緊急連絡電話番号: 03-5217-5104

整理番号: 1271430112406

用途: プール塗装用

2. 危険有害性の要約

GHS分類:

物理化学的危険性:

引火性液体 : 区分3

健康に対する有害性:

急性毒性一経口 : 区分4

急性毒性一経皮 : 区分5

皮膚腐食性/刺激性 : 区分2

眼に対する重篤な損傷性/刺激 : 区分2A

生殖細胞変異原性 : 区分1B

特定標的臓器/全身毒性(単回暴露) : 区分1

: 区分3

特定標的臓器/全身毒性(反復暴露) : 区分1

環境に対する有害性:

水生環境急性有害性 : 区分2

上記で記載がない危険有害性は、分類対象外か分類できない

GHSラベル要素:

絵表示シンボル:



注意喚起語:

・ 危険

危険有害性情報:

- ・ 引火性液体および蒸気。
- ・ 飲み込むと有害。
- ・ 皮膚に接触すると生命に危険。
- ・ 皮膚刺激性。
- ・ 強い眼刺激。
- ・ 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ。
- ・ 臓器の障害(呼吸器、中枢神経系、腎臓、肝臓)。
- ・ 眠気またはめまいのおそれ。
- ・ 長期または、反復暴露による臓器の障害(呼吸器、神経系)
- ・ 水生生物に毒性。

注意書き:

- ・ 作業場所には局所排気装置を設けて換気を良くする。
- ・ 容器から出し入れする時は、こぼれないようにする。
- ・ 取り扱い中には、保護手袋、前掛などを着用する。
- ・ 皮膚に触れた場合は、石鹼や磨き粉をつけて水洗いをする。
- ・ 眼ぬ入った場合は、水でよく洗い流したあと、必要に応じて医師の診察を受ける。

- ・ 取扱い後は手洗い洗面およびうがいを十分行うこと。
- ・ 一定の場所を定めて貯蔵しておく。

3. 組成及び成分情報

化学物質／混合物の区分：

- ・ 混合物

化学名または一般名：

- ・ エポキシ樹脂プライマー

成分及び含有量：

成分名	CAS.No.	含有量(%)	安衛法		毒劇法	PRTR法
			表示対象物質	通知対象物質		
ビスフェノールA型エポキシ樹脂(個形) エポキシ樹脂等	25036-25-3	—				
キシレン	1330-20-7	25		○		1種-80
エチルベンゼン(キシレン中に50%含有)	100-41-4			○		1種-53
ブチルセロソルブ 着色剤	111-76-2	10以下		○		

4. 応急措置

目に入った場合：

- ・ 直ちに、大量の清浄な流水で15分以上洗う。
- ・ 眼科医の診断を受ける。

皮膚に付着した場合：

- ・ 付着物を拭き取り、水と石鹼でよく洗う。
- ・ かゆみ、炎症が出た場合は、直ちに医師の診断を受ける。

吸入した場合：

- ・ 空気の新鮮な場所に移し、安静保温に努め、医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合：

- ・ 多量の水、牛乳又は微温塩水を飲ませて吐かせた後、医師の診断を受ける。

5. 火災時の措置

消火方法：

- ・ 火元への燃焼源を断ち、消火剤を使用して風上から消火する。
- ・ 保護衣を着用するほか、状況によっては、不浸透性手袋、有機ガス用防毒マスク等の保護具を着用する。

消火剤：

- ・ 二酸化炭素、泡、粉末、乾燥砂

使ってはならない消火剤：

- ・ 水

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：

- ・ 保護眼鏡、保護手袋、防毒マスク等を着用して作業する。

環境に対する注意事項：

- ・ 漏出した場所の周辺をロープを張り立ち入り禁止にする。
- ・ 付近の着火源を取り除き、消火器材を準備する。多量の場合は、流路を盛土などで囲って流出を防止する。

回収、中和：

- ・ 少量の場合は紙、布、砂などに吸収させ、フタ付きの器等に回収する。
- ・ 大量の場合は、何よりも拡散の防止を図る。できるだけ液体を容器に回収する。回収でいないものに対しては、少量漏出時の措置をとる。
- ・ 流出、その他の事故が発生した時は、警察署、消防署等の関係機関に連絡する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い：

- ・ 火気厳禁。炎、花火、高温体との接触、その他点火源となるおそれのある機械等の使用を禁止する。
- ・ 取り扱いには換気のよい場所で行ない、状況によって、保護眼鏡、保護マスク、保護手袋を使用する。
- ・ 取扱い後は、手洗いを充分に行なう。

保管：

- ・ 容器を密栓し、冷暗所に保管する。
- ・ その他、電気機器は防爆構造とするほか、消防法などの法令に定めるところに従う。

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度／許容濃度：

化学物質名	暴露管理基準ppm	暴露管理基準mg/m ³	skin
キシレン	50		
ブチルセロソルブ	25		

設備対策：

- ・ 蒸気、ミストが発生する場合には、局所排気装置などの排気のための装置を設置する。

保護具：

呼吸器の保護具：

- ・ 有機ガス用防毒マスクを着用する。

目の保護具：

- ・ 取扱いには、保護メガネを着用すること。

手の保護具：

- ・ PE、ゴム製手袋等の非浸透性の手袋を着用する。

皮膚及び身体の保護具：

- ・ 長袖作業衣などを着用する。

9. 物理的及び化学的性質

外観

物理的状态	： 液体
色	： 各色
臭い	： 溶剤臭
pH	： データなし
融点／凝固点	： データなし
沸点	： データなし
初留点	：
沸騰範囲	：
引火点	： 下記表参照
自然発火温度(発火点)	： 下記表参照
燃焼性(個体、ガス)	：
燃焼または爆発範囲の上限／下限	： 下記表参照
蒸気圧	： データなし
蒸気密度	： データなし
蒸発速度	：
比重(相対密度)	： 約1.46 kg/cm ³ (20℃)
溶解性	： データなし
オクタノール／水分配係数	： データなし
分解温度	： データなし

	引火点 (℃)	発火点 (℃)	爆発範囲(vol%)	
			上限	下限
製品	16	データなし	データなし	データなし
キシレン	29	464～564	7.6	1.0
ブチルセロソルブ	12	244.4	12.7	1.1

10. 安定性及び反応性

安定性：

- ・ 通常の取扱条件においては安定。

危険有害反応の可能性：

- ・ 加熱、酸性物質との接触による重合を開始し、発熱する。

避けるべき条件：

- ・ 高温、火気、スパーク

混触危険物質：

- ・ 危険有害反応の可能性を参照

危険有害な分解性生成成分：

・ 知見なし

11. 有害性情報

刺激性(皮膚、眼):

- ・ 皮膚をわずかに刺激する。繰り返し、長期間の接触は、皮膚炎を起こす可能性がある。また、繰り返し、長期間の接触又は、吸入は人によってアレルギー反応を引き起こす可能性がある。
- ・ 蒸気は呼吸器、眼に刺激性である。繰り返しの接触は、結膜炎を起こす。

急性毒性:

キシレン	LD ₅₀	ラット	4300 mg/kg
ブチルセロソルブ	LD ₅₀	ラット	1746 mg/kg

健康に対する有害性:

キシレン	: 区分5
急性毒性—経口	: 分類できない
急性毒性—経皮	: 分類対象外
急性毒性—吸引(ガス)	: 区分外
急性毒性—吸引(蒸気)	: 分類できない
急性毒性—吸引(粉塵、ミスト)	: 分類できない

ブチルセロソルブ	
急性毒性—経口	: 区分4
急性毒性—経皮	: 区分2
急性毒性—吸引(ガス)	: 分類対象外
急性毒性—吸引(蒸気)	: 区分2
急性毒性—吸引(粉塵、ミスト)	: 分類できない

皮膚腐食性/刺激性

キシレン	: 区分2
ブチルセロソルブ	: 区分2

眼に対する重篤な損傷性/刺激

キシレン	: 区分2A
ブチルセロソルブ	: 区分2A

呼吸器感作性

キシレン	: 分類できない
ブチルセロソルブ	: 分類できない

皮膚感作性

キシレン	: 分類できない
ブチルセロソルブ	: 区分外

生殖細胞変異原性

キシレン	: 区分2A
ブチルセロソルブ	: 区分2A

発がん性

キシレン	: 区分外
ブチルセロソルブ	: 区分外

生殖毒性

キシレン	: 区分1B
ブチルセロソルブ	: 区分外

標的臓器/全身(単回暴露)

キシレン	: 区分1	(呼吸器、肝臓、中枢神経系、腎臓)
	区分3	(麻酔作用)
ブチルセロソルブ	: 区分1	(呼吸器、肝臓、中枢神経系、腎臓)
	区分3	(麻酔作用)

標的臓器/全身(反復暴露)

キシレン	: 区分1	(呼吸器、神経系)
ブチルセロソルブ	: 区分2	(血液)

吸引性呼吸器有害性

キシレン	: 区分2
ブチルセロソルブ	: 分類外

12. 環境影響情報

- ・ 製品として知見なし
- ・ 漏洩、廃棄などの際には、注意を守ること。

環境に対する有毒性

水生環境有害性(急性):

キシレン : 区分2
ブチルセロソルブ : 区分2

水生環境有害性(慢性):

キシレン : 区分外
ブチルセロソルブ : 区分外

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物:

- ・ 廃棄物の処理及び清掃に関する法令及び都道府県条例に基づき焼却するか、許可を受けた処理業者に委託する。

汚染容器および包装

- ・ 残余廃棄物と同様に処理する。

14. 輸送上の注意

- ・ 国連分類:3
- ・ 国連番号:1263
- ・ 「取扱い及び保管上の注意」の項に記載によるほか、引火性の強い有害な液体に関する一般的な注意による。
- ・ その他、消防法、船舶安全法などの法令に定めるところに従う。
- ・ 容器にもれのないことを確かめ、転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れ防止を確実に行うこと。

15. 適用法令

消防法	危険物第4類 第1石油類 危険物等級Ⅱ 非水溶性液体
労働安全衛生法	危険物(引火性のもの) , 有機則(第2種有機溶剤)
安全衛生法	第57条2通知対象物質 No.137キシレン
PRTR法	第一種指定化学物質No.63キシレン
船舶安全法	引火性液体類 容器等級Ⅱ
労働基準局長通達	昭和51年6月23日付け 基発第477号 エポキシ樹脂の硬化剤による健康障害の防止について

16. その他の情報

引用文献

- ・ 12093の化学商品 化学工業日報社
- ・ 化学物質の危険、有害便覧 中央労働災害防止協会
- ・ 知っておきたい職場の化学物質 中央労働災害防止協会
- ・ GHS対応による混合物(化学物質)のSDS作成手法の研修テキスト(改定版) 中央労働災害防止協会
- ・ 製品安全データシートの作成指針 日本化学工業協会
- ・ エポキシ樹脂・硬化剤正しい取扱いの手引き エポキシ樹脂技術協会

その他

- ・ 記載のデータや評価に関しては、いかなる保証をなすものではありません。
- ・ 記載事項は通常の取扱いを対象とするものですので、指定された用途、用法以外には使用しないでください。
- ・ 記載内容は、現時点で入手できた資料や情報にもとづいて作成しておりますが、今後法律、規則等の改正、新たな知見及び試験等により改正することがあります。
- ・ このSDSは、日本国内においてのみ適用するものとします。
- ・ PRTR該当物質については、1, 2種は1%以上、特定1種0. 1%以上の場合に対象となります。
- ・ PRTR2種については、国(事業所管轄大臣)への報告は不要です。